

市民活動団体の通信簿（セルフチェックシート）

団体名 NPO 法人 ひびき

団体及び事業の概要：

障害福祉サービスの実施、就労継続支援B型と自立訓練(生活訓練)の2事業を行っている。手伝い隊では、地域で作業することで貢献をしている。

代表者名

加藤正春

記入日

令和3年3月31日

評価項目と評価の観点	評価	
1. 団体運営 総会、役員会等を開催し、団体の事業報告・決算及び事業計画・予算を決議の上、事業を執行している。	A	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">自己評価に関する 団体コメント</div> <p>障害を持った方が、地域の中で自立した生活を送れるよう、他団体と協力している。</p> <p>手伝い隊を通して、地域とつながり、社会貢献を果たしている。</p> <p>「市民活動団体の通信簿」は、団体の運営が適切に行われているかを点検するため、会計年度の終了後に、項目別に4段階※で自己評価を実施するものです。</p> <p>自己評価の結果を、市民活動支援センター「まちびと Caffé」のウェブページ等で公開することにより、透明性の高い団体であることを広く周知することができます。</p> <p>※4段階の自己評価</p> <p>A：適切であった B：改善を要する C：抜本的な見直しが必要 D：不適切であった</p>
2. 情報公開 紙媒体やウェブサイト、SNS等を通じて、団体の基本的な情報や活動内容を公開している。	A	
3. 目的 団体の目的を明文化し、各事業のふりかえりや見直しを実施している。	A	
4. 法令遵守 事業の執行にあたり、法令を遵守している。	A	
5. 会計処理 資金の管理について、複数人によるチェック体制があり、会計年度ごとに監査を行っている。	A	
6. 市民参加 事業の対象となる地域の課題やニーズを関係者から汲み取り、多様な市民の参加を得ている。	A	

当団体は、以上のセルフチェックの内容について、市民活動支援センターのウェブページ等で公表することを了承しました。